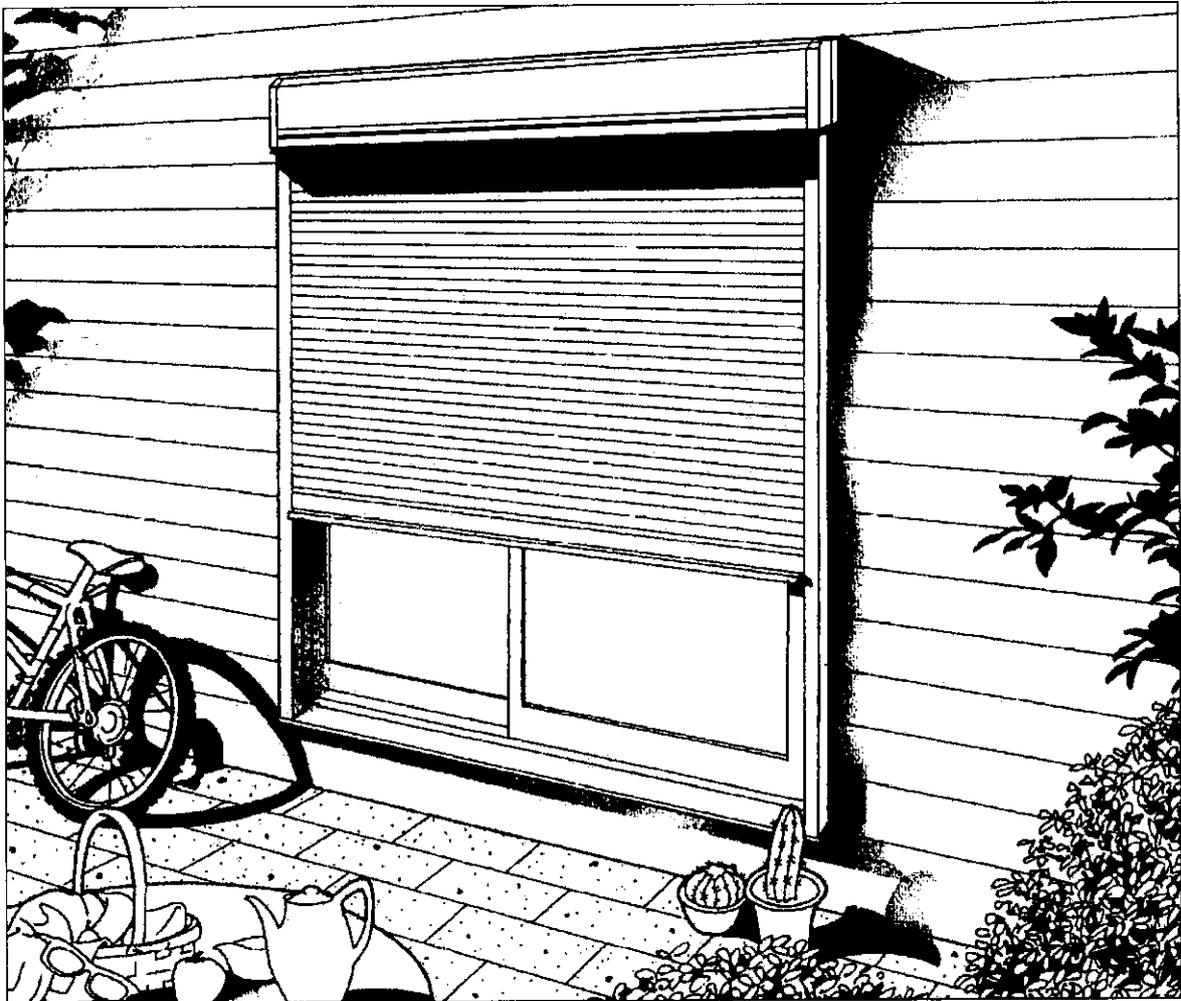


「防犯性能の高い建物部品」住宅用窓シャッター
シェルムーン5型 スチール手動タイプ
〈お客様用〉

お取り扱いの手引き



ご使用のお客様へ



このお取り扱いの手引きをよくお読みのうえ、正しくご使用ください。
わからないことや不具合が生じた時にはもう一度ご覧ください。
また、いつでも使用できるように大切に保管してください。

はじめに

—防犯性能の高い建物部品とは

官民合同会議（※）が定める試験により、抵抗時間（侵入行為を開始してから、サッシを攻撃可能な状態になるまでの時間）が5分以上の開口部商品を「防犯性能の高い建物部品」と定義し、平成16年4月に「防犯性能の高い建物部品品目」として公表されました。防犯建物部品ともいいます。

窓シャッターでは、施錠されたサッシと併用することが付帯条件となります。

※国土交通省、経済産業省の支援のもと、行政、生産者団体、防犯建物部品関連団体などによって平成14年11月に組織されました。正式には、「防犯性能の高い建物部品の開発・普及に関する官民合同会議」

❗ 安全にお使いいただくために

●シャッターのご使用前にこの「ご使用上の注意」をよくお読みいただき、理解してからご使用ください。

●本取扱説明書では、安全にご使用いただくために特に大切な「お知らせ」には、次のようなシンボルマークとシグナル用語を使用しています。



注意

取扱いを誤った場合に、使用者または不特定多数の第三者が、軽傷を負うか、または物的損害のみが発生する危険の状態が生じることが想定される場合。

本文では以下のように使用します。

「シグナル用語」に続く指示を十分守らないと、人身事故につながるようになります。

シンボルマーク

シグナル用語

基本的な注意



注意

次のような注意を守らないと、ケガや故障の原因となりますので注意してください。

シャッターの開閉中は下を通らないでください。シャッターにはさまれ重大な事故となる危険があります。



したがうべき指示

●上記以外の「お知らせ」には次のようなシグナル用語を使用しています。

注記

取扱いを誤った場合に、本製品に故障が発生したり、性能が発揮できないことが想定される場合。

目次

1. **❗** ご使用上の注意
 基本的な注意 1
2. 製品の概要
 各部の名称とそのはたらき 2
3. ご使用方法 3, 4
4. お手入れ方法 5

1. ⚠️ご使用上の注意

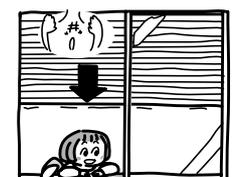
- この章に記載されている内容をよくお読みいただき、完全に理解したうえで窓シャッターをご使用ください。
- この取扱説明書は、必要なときにいつでも取り出してお読みいただけるよう大切に保管してください。
- 窓シャッター屋内側に貼付けされている表示ラベルと、この取扱説明書すべての注意および指示にしたがってください。

基本的な注意

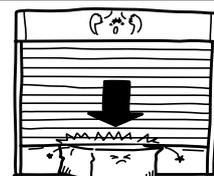
⚠️ 注意

次のような注意を守らないと、ケガや故障の原因となりますので注意してください。

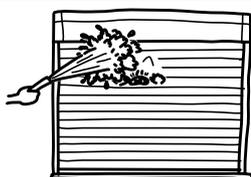
シャッターの開閉中は下を通らないでください。シャッターにはさまれ重大な事故となる危険があります。



シャッターの開閉に支障となるようなもの(植木・箱など)置かないでください。シャッターや器物を破損する恐れがあります。



シャッターボックスの中に直接ホース等で水をかけないでください。故障の原因となる恐れがあります。



雪が積もったり、氷結した状態で使用しますと故障の原因となりますので取り除いてからご使用ください。



シャッター開閉中は、顔や手を出したりシャッターの下に物を置いたりしないでください。シャッターにはさまれてけがをする恐れがあります。特にお子様にはご注意ください。



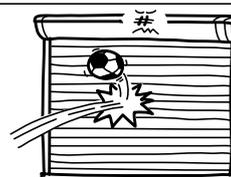
窓シャッターのボックスは変形しやすいので、はしごをかけたり上に乗ったりしないでください。落下してけがをする恐れがあります。



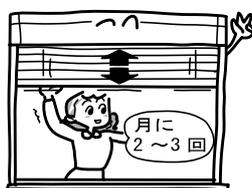
シャッターの分解、改造は絶対にしないでください。分解、改造が原因で事故になる恐れがあります。



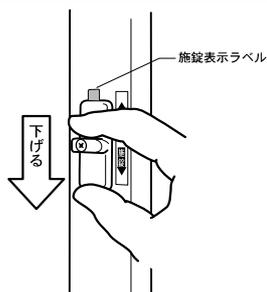
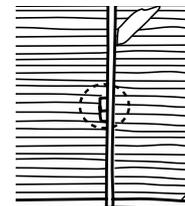
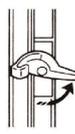
窓シャッターには、故意に物をぶつかけたりしないでください。変形して動かなくなる恐れがあります。



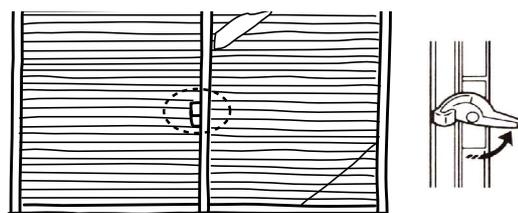
常時シャッターを使用しない場合でも少なくとも1ヶ月に2~3回は開閉してください。長期間動かさないとスムーズに動作しなくなります。



強風時は内側のサッシをしめて、施錠してください。



中間錠を施錠しないと、防犯性能が落ちます。必ず、施錠してください。

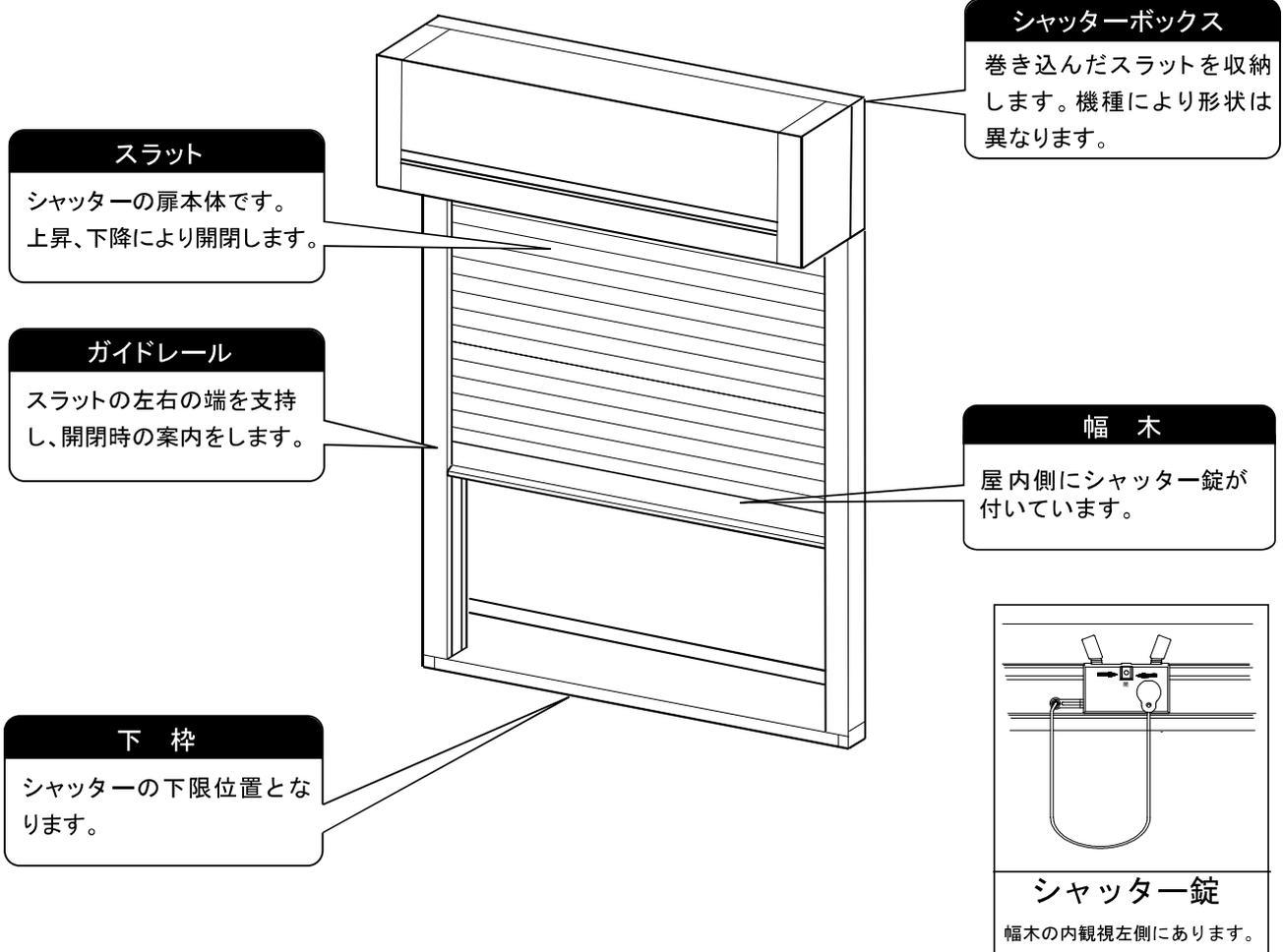


おやすみまたは外出の際は、防犯上、幅木部のシャッター錠の施錠を確認し、中間錠を施錠し、内側のサッシの錠をかけてください。これら全ての施錠をしないと防犯性能が落ちます。

2. 製品の概要

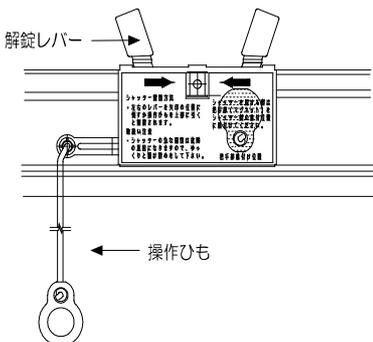
各部の名称とそのはたらき

本体《外観》



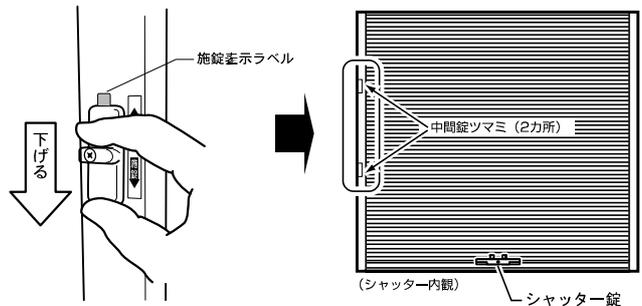
シャッター錠、中間錠

本体内観幅木ロック部（シャッター錠）



シャッターを下まで降ろすと、自動的にロック（施錠）されます。また、左右の解錠レバーを（矢印）の方向に倒すと、解錠され、シャッターを開けることができます。

中間錠



中間錠を施錠しないと、防犯性能が落ちます。必ず、施錠してください。